

農業経営統計調査に ご協力をお願いします

農業経営統計調査は農政の推進に活用される国の重要な統計調査です

この調査は、農林水産省が統計法に基づき基幹統計調査として実施するものです。

統計法では、調査を担当する調査員または職員が調査で知り得た内容を外部に漏らすことは固く禁じられており、統計を作成する目的以外に使用してはならないことが定められています。

このため、皆さまのプライバシーに関することは、部外者に漏れることはございません。



農業経営統計調査はこんな調査です

- 調査の目的： 農家及び農業法人の経営状況、農畜産物の生産コストを明らかにし、農政の推進に必要な資料を整備することです。
- 調査の種類： 『営農類型別経営統計』と『生産費統計』の2つです。
- 調査事項： 経営状況やコストに関する事項を調査します。
具体的には、次のとおりです。

I 営農類型別経営統計 農家や農業法人の経営状況について調査します。

農業経営収支

- 米 
- 野菜 
- 麦 
- 果樹 
- 乳用牛 
- 肉用牛 
- 肥育豚 
- 肥料 
- 農業薬剤 

農業生産関連事業収支

- 農産加工 
- 観光農園 
- 農家レストラン 
- 市民農園 

資産所有状況



労働時間



II 生産費統計 対象となる農畜産物を生産するためのコストについて調査します。

(例)

米の生産コスト

- 肥料費
- 農業薬剤費
- 労働時間

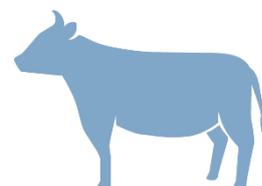
など



肉用牛の生産コスト

- 飼料費
- 光熱動力費
- 労働時間

など



調査結果はこのように利用されます

調査結果は、農政の推進に必要な資料としての利用をはじめ、様々な施策に活用されています。具体的には、次のとおりです。

● 営農類型別経営統計

- 食料・農業・農村基本計画における「農業経営等の展望について」の作成における基礎データ
- 「食料・農業・農村白書」における農業経済の現状の分析

● 生産費統計

- 「成長戦略」において達成すべき「成果目標」の評価
- 交付金等の算定
(例)
 - ・ 「経営所得安定対策」のうち畑作物の直接支払交付金（数量払）の単価算定
 - ・ 「畜産経営の安定に関する法律」に基づく補給金等の算定

調査結果をご覧になりたい場合は

集計した各種調査結果は、農林水産省のWebサイトや統計書などで公表するとともに、政府統計の総合窓口（e-Stat）に掲載しています。

Webページ掲載場所

農業経営統計調査の結果を見る

農林水産省のWebページ（統計情報）から、農業経営に関する統計を選びます。

🔍 農家の所得や生産コスト

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/kensaku/bunya3.html>

農林水産省のあらゆる統計を見る

農林水産省Webページ（統計情報）

🔍 農林水産省 統計

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/>

政府統計の総合窓口（e-Stat）

🔍 e-Stat

<https://www.e-stat.go.jp>

分野別分類	品目別分類
農家数、担い手、農地など	米（経営、生産、消費）
作付面積、生産量、被害、家畜の頭数など	麦（経営、生産）
農家の所得や生産コスト、農業産出額など	小麦・雑穀・豆（経営、生産）
農畜産物の取引	工業農作物（さとうきび、茶など）（経営、生産）
森林、林業	野菜（経営、生産、市場・流通）
水産業	果樹（経営、生産、市場・流通）
6次産業化	花き（経営、生産）

調査は次のとおり行われます

1

調査員や職員が調査の説明に伺います。
調査員（または職員）が調査の内容や調査票への記入方法についてご説明致します。



2

調査票に記入していただきます。
調査票は、紙または電子調査票（EXCEL形式）から選択できます。
※電子調査票は、オンラインでの提出も可能です。



3

調査票を提出していただきます。
提出方法は、次のいずれかの方法を選択できます。

- 専用オンラインシステム（電子調査票）
- 郵送（レターパックを使用）
- 調査員または職員の訪問



4

調査票の記入内容を集計し、調査結果として公表します。
1年間の調査結果をお届けします。
ご希望される方に、1年間の調査結果と全国平均の経営収支、生産コストなどを比較した資料をお届けします。



- 米を作付けている皆様については、米穀の需給安定を図るための施策推進の資料作成を目的とした「生産者の米穀在庫等調査」にもご協力いただきますようお願いいたします。
- 主な調査事項は、主食用米の作付面積、収穫量、販売先別の数量、6月末在庫量等となります。